

「日本甲虫学会第5回大会講演要旨集」頒布のお知らせ

大会事務局に若干の残部があります。ご希望の方は事務局にメール等で、郵便番号/住所/氏名/電話番号をご連絡ください。

申込み先： 日本甲虫学会第5回大会事務局 担当：奥島雄一
E-mail: musoku@city.kurashiki.okayama.jp
〒710-0046 倉敷市中央2-6-1 倉敷市立自然史博物館
TEL: 086-425-6037 FAX: 086-425-6038

残部確認して折り返しお返事しますので、それから下記口座へ582円(本体500円+送料82円)をご入金ください。振込手数料はご負担ください。現金書留も受け付けます。

ご入金先： 中国銀行 倉敷本町出張所 普通 1370756
日本甲虫学会第5回大会事務局 奥島雄一
(ゆうちょ銀行への振込みをご希望の方はその旨お知らせください。別途ご案内いたします。)

ご入金を確認次第、メール便にて発送します。残部がなくなり次第、終了させていただきます。



(第5回大会事務局 奥島雄一)

2014年度採集例会報告

2014年度(第5回)日本甲虫学会採集例会は7月26日から27日にかけて、四国剣山系の夫婦池湖畔のラフォーレつるぎ山にて開催された。現地幹事の吉田正隆氏のご尽力により、調査・観察会として入山許可を所得した。なかなかの盛況であり、参加者は26名であった。

ノリウツギの花は咲きかけであったが、好天候に恵まれて、四国でしか採れないもしくは四国以外では採集が難しい甲虫を採集できた参加者が多かったと思われる。

鹿に食害された広葉樹の幹に次々に飛来したクロホソコバネカミキリやホストの状態に恵まれたトライクビチョッキリが参加者により多数採集された以外にも、*Pidonia*の仲間ではマホロバヒメハナカミキリ、チュウジョウヒメハナカミキリ、コメツキではシコクダングラコメツキ、雑甲虫ではヨコモゾコブゴミムシダマシ等が採集されている。個人の採集品としてはヒメモンシデムシを初採集できたほか、大型で美麗なアカハネブチヒゲハネカクシ、関東では採れないオガタナガタマムシに加えて、新種として記載される



図1. 集合写真.



図2. ナイターの状況.